

令和6年度 全国学力・学習状況調査 浜松市の結果より

浜松市教育委員会 学校教育部 教育センター

教科に関する調査の結果より

小学校6年生 平均正答率 (%)		
	国語	算数
浜松市	69	63
静岡県	67	62
全国	67.7	63.4

中学校3年生 平均正答率 (%)		
	国語	数学
浜松市	60	56
静岡県	59	55
全国	58.1	52.5

※令和6年4月18日実施値。

※平均正答率は、文部科学省結果公表数値（都道府県・指定都市は小数点以下を四捨五入した数値）による。

このような問題が出題されました

令和6年度全国学力・学習状況調査の
調査問題・正答例等



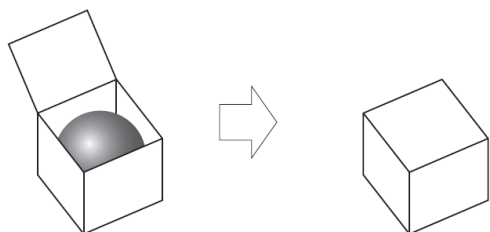
日常生活と関連させて、体積の単位と、これまでに学習した単位との関係を考察する問題

小学校算数 3(3) 球の求積

直径22cmのボールがぴったり入る箱の体積を求める式を書く。

直径22cmの球の形をしたボールがあります。

このボールがぴったり入る立方体の形をした紙の箱の体積を調べます。



この立方体の形をした紙の箱の体積が何 cm^3 かを求める式を書きましょう。

身の回りの形から図形を捉え、体積を求めるために必要な情報を判断できるようになることが大切です。

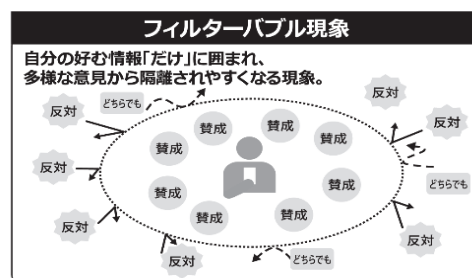
話合いの話題や展開を捉えながら、他者の発言と結び付けて自分の考えをまとめる問題

中学校国語 1 四 話し合うこと

「フィルターバブル現象」に関する話合いを受け、自分ならどのような考えを述べるか、条件にしたがってまとめる。

条件① フィルターバブル現象の特徴について取り上げながら、これからどのように本を選びたいかを具体的にまとめること。

条件② 話合いの誰の発言と結び付くのが分かるようにまとめること。



話合いの流れを捉え、他の人の発言を踏まえて自分の考えをまとめ、伝えられるようになることが大切です。

質問調査の結果より

これらの項目について、浜松市の子供はおおむね良好な結果です！



人の役に立つ
人間になりたい

小6 96.2%
(全国 95.9%)
中3 96.7%
(全国 95.2%)

幸せな気持ちに
なることがある

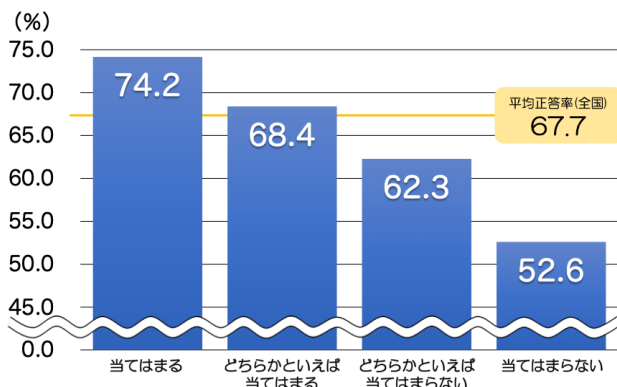
小6 92.3%
(全国 91.7%)
中3 90.4%
(全国 89.8%)

地域や社会をよくする
ために何かしてみたい

小6 85.3%
(全国 83.5%)
中3 81.5%
(全国 76.1%)

※児童・生徒質問調査の各項目に対して、肯定的に答えた児童・生徒の割合

「課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいるかどうか」と、小学校国語の平均正答率との関係

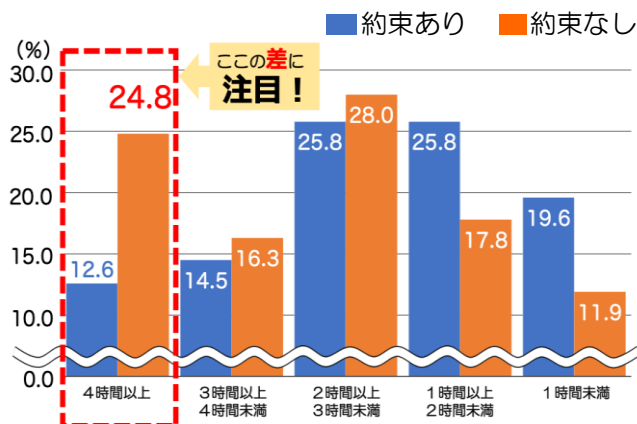


課題解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる子供ほど、正答率が高い傾向にあります。

※小学校算数、中学校国語・数学も同じ傾向にあります。

子供が興味をもったことを大人が受け止め、思いを共有し励ましたり、粘り強く見守ったりすることで、**子供の主体性**を育てていきましょう。

平日における携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方の約束の有無と、SNSや動画視聴時間との関係（中学校3年生）



携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方についての約束がない場合、学習目的ではなく平日4時間以上視聴している割合が高くなっています。

※小学校6年生も同じ傾向にあります。

ICT機器を利用する**目的**や**時間**を家庭でお子さんと話し合い、適切に使う習慣や時間の使い方を自分で調整できる力を身に付けられるようにしていきましょう。

家庭と学校、地域が一緒になって
子供たちの育ちと学びを支えていきましょう